

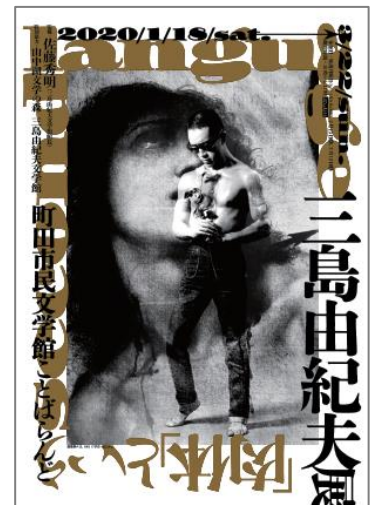
2019年12月25日
記者発表資料
生涯学習部図書館町田市民文学館
館長 中嶋
電話 042-739-3420

『町田市文化プログラム認証事業』
町田市民文学館 冬季企画展
「三島由紀夫展—「肉体」という second language」開催

町田市民文学館では、2019 年度秋季展覧会から 2020 年度夏季展覧会まで、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会との関連を意識したテーマで展覧会を企画しています。オリンピック憲章では「オリンピズムは肉体と意思と精神のすべての資質を高め、バランスよく結合させる生き方の哲学である」と謳われていますが、この哲学は、没後 50 年を迎える作家・三島由紀夫(1925～1970)の人生にも通底するものでした。

幼少のころより虚弱体質で、作家となってからも健康への不安と肉体的コンプレックスに悩まされていた三島は、30 歳からボディビルを始めます。肉体改造に取り組み、外国語を学ぶように肉体と向き合ううちに、それまでの抒情的な作風から脱却し、『金閣寺』『鏡子の家』『憂国』などの代表作を次々と発表。作家としての充実期を迎えます。やがて健康を目指すために作られた肉体は、三島が心の深部で願う「悲劇」を実現するためのものとなっていきました。

本展では、「肉体」をキーワードに三島作品を紐解き、三島由紀夫の生涯に迫ります。また、1964年のオリンピックの際に三島が執筆した開会式や各競技の観戦記を紹介するコーナーも設け、作家の言葉から先の東京オリンピックを回顧します。



- 会 期：1月18日(土)～3月22日(日)
※休館日＝毎週月曜日(ただし、2月24日は開館)、2月13日(木)、3月12日(木)
- 会 場：町田市民文学館ことばらんど(原町田 4-16-17)
- 観 覧 料：無料

■ 関連イベント

イベント名	日時
講演会:「三島由紀夫という謎」 講師:高橋睦郎氏(詩人)	1月26日(日) 午後2時~3時30分
講演会:「肉体のことば—三島由紀夫の本心」 講師:佐藤秀明氏(本展監修、三島由紀夫文学館館長)	2月15日(土) 午後2時~3時30分
トークイベント:「担当編集者としてみた三島由紀夫の一面」 講師:藤田三男氏(元担当編集者)	3月8日(日) 午後2時~3時30分
朗読会:「橋づくし」 朗読: ^{あなみ} 阿南京子氏(FMさがみパーソナリティー)	2月24日(月・振休) 午後2時~3時30分
映画上映会:「炎上」(原作:『金閣寺』)	2月9日(日) 午後2時~3時50分
映画上映会:「剣」	3月1日(日) 午後2時~3時50分
展示解説	1月25日(土)、2月11日(火・祝)、3月22日(日) いずれも午後2時~2時40分

※1月17日(金)午後3時から4時まで、報道向けの内覧会を開催します